

Technical Service Data Sheet

エスクリーン S-800

—— 鉄、銅及び銅合金用中性除錆剤 ——

1. 特 長

- * エスクリーンS-800は、酸・アルカリ・シアン化合物などの有害物質を含まない中性の除錆剤ですので、安心して作業ができます。
- * 従来の除錆剤に比べて、短時間で赤錆、黒皮、スマット等を除去できます。
- * 素地金属に対して穏やかな反応であり、有害なガスの発生がありません。

2. 処理工程

脱 脂

溶剤・アルカリなど、一般的な脱脂剤で脱脂を行います。



除 錆

エスクリーンS-800

〈使用方法〉

濃 度 : 原液あるいは水で2～3倍に希釈して使用します。

温 度 : 常温(15～30℃位)で使用します。

時 間 : 1分～3分。軽く攪拌を行うとより効果的です。

* 錆の程度により濃度、温度、時間を適宜調節して下さい。

* 使用容器は、プラスチック、ホーロー、陶器等をご使用下さい。



水 洗

除錆後は直ちに十分な水洗を行って下さい。放置しておくとシミや変色の原因となります。



化学研磨、電解研磨、めっき、塗装、溶接等

〔ご使用時の注意点〕

- 処理時間は通常1分～3分程度ですが、強固な酸化皮膜の場合には処理時間を適宜調節してください。
- エスクリーンS-800は、酸化還元反応を利用した除錆剤のため、加熱および空気との接触により液の老化を促進することがあります。使用時および保管時には処理槽、容器等にフタをする、強攪拌は控える等により、空気との接触は極力避けて下さい。また、水分の蒸発、液の老化等により処理槽壁面に白色結晶が生じることがあります。
- エスクリーンS-800は酸化皮膜の溶解能力が限界に達しますと液面あるいは容器側面に金属酸化皮膜が析出します。

3. 素材への影響

金 属	外 観	重量変化
鉄	梨地状態	0. 1 8 2 %減量
銅	変化なし	0. 0 0 8 %減量
真鍮	変化なし	0. 0 1 7 %減量
ステンレス	若干のくもりが見られる	0. 0 2 7 %減量

*) エスクリーンS-800に各試験片(40×40mm)を25℃で24時間浸漬。

4. 廃液処理

- ① 使用液を水で希釈し、過酸化水素の希薄溶液を沈殿物が生成しなくなるまで滴下し、十分に攪拌を行います。
- ② 過酸化水素との反応が停止した後、生成した沈殿物を分離します。
- ③ 沈殿物は産業廃棄物として処理します。上澄液はpHが5.8～8.6であることを確認した後、BOD・CODの規制値を考慮して希釈排水してください。
- ④ 過酸化水素を加えると発泡し、液が飛散することがありますので、廃液処理時には必ず保護具を着用してください。
- ⑤ 過酸化水素の発泡により、沈殿物が液中に浮遊して終点が判断できない場合は、処理液を少量とり、沈殿物を濾別後、濾液に過酸化水素の希薄溶液を加えて沈殿の生成を確認してください。

5. 取扱い注意事項

- ・ 取扱い時には保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用してください。皮膚に付着したり、眼に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗浄して下さい。
- ・ 直射日光を避け、必ず密栓をして空気との接触を避け、冷暗所に保管してください。
- ・ 使用液は密閉可能な容器に保管するか、使用槽にフタをして、できるだけ空気との接触を避けてください。
- ・ 詳細については、製品安全データシート(MSDS)を御参照下さい。

*) エスクリーンS-800は、化学物質管理促進法(PRT法)、労働安全衛生法通知対象物質には該当しません。

6. 荷 姿

20kg ポリ容器またはキュービーテナー